

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科名 ファッション流通専攻科ファッションメディア専攻	単位	1単位
科目コード 601000	科目名 メディアコミュニケーション論	授業期間	前期

担当教員(代表) : 五野井郁夫

共同担当者 :

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

高度情報化が進む現代において、メディア技術の革新はコミュニケーションだけでなく、エンターテイメント、アート、ビジネスなどを通じてわれわれの日常生活や人間関係のありかたを大きく変えつつある。本講義は、メディアと社会との関係を多面的に捉え、歴史的文脈のなかで情報空間の変貌が身体感覚の変容に与える影響等について考察する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション	16	
2	名刺の作成法	17	
3	タイポグラフィー	18	
4	メディアと伝達の技法	19	
5	広告というメディア1 ビルボード	20	
6	広告というメディア2 雑誌	21	
7	広告というメディア3 ラジオ	22	
8	広告というメディア4 テレビ	23	
9	広告というメディア5 ネット	24	
10	都市とメディア1 ストリート	25	
11	都市とメディア2 建築	26	
12	都市とメディア3 デパート、複合施設	27	
13	都市とメディア4 美術館、ギャラリー	28	
14	都市とメディア5 公園	29	
15	メディアの今後	30	

評価方法・対象・比重

実技と課題、プレゼンテーションによって総合的に評価する。⇒実技 10%、課題 60%、プレゼンテーション 30%

主要教材図書	とくになし
参考図書	講義毎に紹介する
その他資料	講義毎に紹介する

記載者氏名 五野井郁夫

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13833	科名	ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位	2単位
科目コード	608100	科目名	ファッション情報分析	授業期間	通年()

担当教員(代表) : 澤住 倫子	共同担当者 :
------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
ファッション情報の流れと入手方法について学び、ファッション情報を分析、活用する事の重要性を理解する。
ファッション情報の活用を知ることで、雑誌編集の発想の幅を広げ、編集者としての意識を高める。

- I. 情報活動について (2コマ) … 講義
 - ① オリエンテーション ファッション産業と職種について
 - ② 情報活動の位置づけと重要性について
 - ③ ファッション情報の流れについて
- II. ファッション情報分析 (4コマ) … 講義・演習
 - ① コレクション情報の収集と分析
 - ② コレクション傾向の把握
 - ③ 分析結果をビジュアルマップとして制作
- III. コレクション解説 (1コマ) … 講義
 - ① コレクション解説及びファッション予測情報解説
- IV. コレクション情報提案 (7コマ) … 講義・演習
 - ① ターゲット及びコンセプト設定を行い新雑誌の提案を行う
 - ② コレクション分析よりファッション情報の提案をする
- V. 市場調査の手法 (4コマ) … 講義・演習
 - ① 店頭情報の把握
 - ② 商品情報の収集と分析
- VI. ストリート情報の把握 (4コマ) … 講義・演習
 - ① ファッション商品の市場への導入傾向の把握
- VII. ファッショントレンド予測 (7コマ) … 講義・演習
 - ① 1年先のファッション情報を予測する(グループ制作)
 - ② 予測情報をビジュアルマップとして制作
 - ③ 予測情報のプレゼンテーションを行う

評価方法・対象・比重 制作物+出席状況 (70% 30%)

主要教材図書 服飾図鑑・ファッション情報誌・ファッションキーワード・リソースセンター映像ルームコレクション映像など
--

参考図書

その他資料

記載者氏名 澤住 倫子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13833	科名	ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位	2単位
科目コード	707200	科目名	文章表現	授業期間	通年

担当教員(代表) : 新川貴詩	共同担当者 :
-----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します) さまざまなタイプの文章を書くことを通じて、学生の観察力や分析力の向上を図る。また、文章を書くにあたっては、調査作業が不可欠であるため、調べることのノウハウも実践的に身につけ、センスのみに依存しない文章表現の手法を獲得する。レベル設定は、大学生と同程度に定める。

4月 展覧会チラシのコピー執筆実習を実施。
5月 リード、見出しの執筆実習
6月～10月 フリーペーパー制作に向けての取材・執筆実習
11月 フリーペーパー刊行、文化祭にて配布
11月～1月 ・校外学習のプランニングにあたっての誌面構成、並びに校外学習の実施と報告 ・外国人観光客に向けた観光ガイドの作成 ・映像リテラシーの習得

評価方法・対象・比重 課題やレポート、並びに出席状況などを踏まえ、総合的に判断する。

主要教材図書 随時、教室内で指示する。

参考図書

その他資料

記載者氏名 新川貴詩

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13833	科名	ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位	2 単位
科目コード	707100	科目名	写真表現	授業期間	通年

担当教員(代表) : 東原昇平	共同担当者 :
-----------------	---------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 カメラや写真の基本概念を理解し、人物、小物、衣類等を自分一人で綺麗に撮影出来る技術と知識を身に付ける。イメージを写真で表現出来るようにする。テーマやディレクションなど、企画の段階からメディアでの見せ方、ターゲット等を意識した作品作りをする。

1. カメラの構造と写真の概念、カメラの取り扱い、露出について(講義、実演、撮影実習)
2. 光の種類と自然光の使い方(講義、実演、撮影実習)
3. フォトショップによる画像の加工①(講義、実演、撮影実習)
4. カメラアングルによる見え方の違いと効果(講義、実演、撮影実習)
5. 構図による違いと効果(講義、実演、撮影実習)
6. レンズによる見え方の違いとクリップオントロボ(講義、実演、撮影実習)
7. ストロボ撮影の表現と人工光の使い方(講義、実演、撮影実習)
8. 物撮り(講義、実演、撮影実習)
9. 衣類小物の作品撮り(講義、実演、撮影実習)
10. ポージング、人物作品撮り(講義、実演、撮影実習)
11. フォトショップによる画像の加工②、撮影復習(講義、実演、撮影実習)
12. モデルコース作品撮り(講義、実演、撮影実習)
13. 作品の発表、批評(講義、実演、撮影実習)

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	なし

記載者氏名

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13833	科名	ファッション流通専攻科 ファッション行、ア専攻	単位	2 単位
科目コード	707000	科目名	編集技術	授業期間	通年

担当教員(代表) : 新川貴詩	共同担当者 :
-----------------	---------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づき HP 上で公開します）

情報を適切に整理整頓し、広く社会に伝えるには、編集という作業が欠かせない。文章やビジュアル（写真やイラストレーションなど）をどうデザインするのが効果的なのか、さまざまな課題を通して実践的に学ぶ。レベル設定は、大学生と同程度に定める。

4月

展覧会チラシの編集・制作実習

5月

フリーペーパーの企画立案実習、事例研究

6月～10月

フリーペーパー制作に向けての編集・デザイン実習

制作のみならず配布計画（配布方法や什器、ポスター制作など）も実施

11月

フリーペーパー刊行、文化祭にて配布

11月～1月

・校外学習のプランニングにあたっての誌面構成、並びに校外学習の実施と報告

・外国人観光客に向けた観光ガイドの作成

・映像リテラシーの習得

評価方法・対象・比重

課題やレポート、並びに出席状況などを踏まえ、総合的に判断する。

主要教材図書

随時、教室内で指示する。

参考図書

その他資料

記載者氏名 新川貴詩

2018 年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科 名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単 位	5 単位
科目コード 708005	科目名 メディア演習 基礎	授業期間	前期

担当教員(代表) : 高崎利々子	共同担当者 :
------------------	---------

概要 (教育目標・レベル設定など 200 字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づき HP 上で公開します)
M a c を使い、O S や各種アプリケーションソフトの基本操作を学びながら、ファッションメディア専攻で学ぶ他科目も含めて課題制作実習を積極的に行い、実践へむけての力をつける。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

使用ソフト

Adobe 社 Illustrator
Photoshop
In Design
Dreamweaver
Premier

Microsoft 社 Word
Excel
Power Point

その他 タイピング練習ソフト
マインドマップソフト
クラウドアプリ
フォトアルバム作成アプリ

基本操作の修得と、それらを複合的に使い、より自由な道具として使えるレベルへ導く。

コラボレーション課題の取組はこの授業で行う。

期末(前期末)に試験を行う

評価方法・対象・比重

課題提出状況及び出来映え : 80%
出席状況及び授業態度 : 20%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 高崎利々子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位 4単位
科目コード 708006	科目名 メディア演習 応用	授業期間 後期

担当教員(代表) : 高崎利々子	共同担当者 :
------------------	---------

概要（教育目標・レベル設定など 200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

メディア演習 基礎で習得したことを、実践で使えるようさらに高いレベルをめざす。

授業概要＝テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

使用ソフト

Adobe社 Illustrator
 Photoshop
 In Design
 Dreamweaver
 Premier

Microsoft社 Word
 Excel
 Power Point

その他 タイピング練習ソフト
 マインドマップソフト
 クラウドアプリ
 フォトアルバム作成アプリ

紙・映像・ネット（WEB・アプリ）等、メディアに即した情報の提供について考え、デザインを試みる。
基礎同様、他科目も含め、課題制作を積極的に行い、使用レベルを高める。

学年末に試験を行う（DTP or Web）

評価方法・対象・比重

課題提出状況及び出来映え：80%

出席状況及び授業態度：20%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 高崎利々子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13833	科名	ファッション流通専攻科ファッションメディア専攻	単位	2単位
科目コード	609100	科目名	プロモーションツール	授業期間	通年

担当教員(代表)：中村 浩

共同担当者：

【授業概要、到達目標・レベル設定】

マスメディアのパワーバランスが大きく変化する現在、プロモーションツールとしてのソーシャルメディアの広がりなど、広告・マーケティングのありかたは、急速に変わりつつあります。 前期は基礎的なマーケティングとプロモーション戦略を理解しながら、後期はITメディアを中心に、消費者の関心、興味、共感をどうやってつかめばいいのか。激変する最新のテクノロジーやイノベーションに対応できる統合的なプランディングを推進できる人材を育成します。

【授業計画】

1 プロモーションとは

2-4 マーケティングとプランディング

5-7 クリエイティブ戦略と広告プロモーション

8-10 ショップデザインとショップSPツール

11-13 プロモーショングッズデザインブランドイメージの具現

14 WEBマーケティング&プロモーションとは

15-16 SNSプロモーション

17-19 動画プロモーション

20-22 ネットショップ・eコマースとプロモーション

23-26 イノベーションとプランディング

27 総括・プレゼンテーション

【評価方法】

学業評価50% 授業姿勢50%

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 中村 浩

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位	2単位
科目コード 601000	科目名 メディアマーケティング	授業期間	通年

担当教員(代表) : 太刀川 馨子	共同担当者 :
-------------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など 200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

常に変化を求められる熾烈な競争のもと、市場から得られた情報に基づき、将来を予測することは、企業にとって最も重視すべき問題の一つであり、マーケティングはそのような一連の作業を顕在化させる一つのツールである。本講義では、マーケティングに関する基本的な考え方を学ぶとともに、マス媒体を含むクロスマディアマーケティングの考え方を習得することで、与えられた環境や状況に応じた戦略立案に関する理解を深めることを目標としている。また グローバルな視野を持ち、世界へ向けて これから 私たち自身、日本が どんな戦略を持って仕掛けていくべきか 考察、挑戦していけるような人材育成を狙いとする。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	マーケティングの基礎概論	16	媒体戦略 メディアマーケティング③
2	市場調査Ⅰ 定点観測 春	17	マーケティングとCM(仮テーマ)特別講義
3	マーケティング分析	18	"TV&ネットショッピング"①現状と企画方法と戦略
4	商品開発と消費者起点に基づいた戦略① ワーク	19	"TV&ネットショッピング"②プロセス
5	商品開発と消費者起点に基づいた戦略②	20	"TV&ネットショッピング"③戦略&プロセス
6	商品開発と消費者起点に基づいた戦略③⇒具体的なソースとプロセスを立てる	21	"TV&ネットショッピング"④企画発表
7	商品開発と消費者起点に基づいた戦略④⇒販促物の作成	22	市場調査Ⅱ 秋&冬
8	グローバルブランドと日本のブランドの比較研究	23	オリジナルブランドショップのソースとプロセス ①商品企画 立案
9	グローバルブランドのマーケティングとプロダクト戦略	24	オリジナルブランドショップのソースとプロセス ②商品企画ワーク
10	メド・イン・ヤハ・ソブ・ラントのビデオ映像のプロセス①	25	オリジナルブランドショップのソースとプロセス ③販促物の作成
11	メド・イン・ヤハ・ソブ・ラントのビデオ映像のプロセス②	26	オリジナルブランド、ショップのソースとプロセス ④発表
12	まとめ/マーケティングとは思わず買ってしまう環境づくり	27	まとめ "メディアマーケティングとは"
13	戦略的マーケティングの基本		
14	媒体戦略、メディアマーケティング①パーソナライズド動画リリューション		
15	媒体戦略、メディアマーケティング②動画販売CMについて時代の変化と市場傾向を探る。		

評価方法・対象・比重 出席20% + 授業態度10%+ プレゼン発表40%+レポート提出30%
--

主要教材図書 参考図書 "ファッションマーケティング" (同文館出版)、 "U.S.A.M.I のブランディングノート" (トランスクワードジャパン株式会社) その他資料 日経ビジネス、月刊ブレイン、
--

記載者氏名 太刀川 馨子

2018度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位 2単位
科目コード 601000	科目名 メディアマーケティング	授業期間 通年

担当教員(代表) : 太刀川 薫子	共同担当者 :
-------------------	---------

常に変化を求められる熾烈な競争のもと、市場から得られた情報に基づき、将来を予測することは、企業にとって最も重視すべき問題の一つであり、マーケティングはそのような一連の作業を顕在化させる一つのツールである。本講義では、マーケティングに関する基本的な考え方を学ぶとともに、マス媒体を含むクロスメディアマーケティングの考え方を習得することで、与えられた環境や状況に応じた戦略立案に関する理解を深めることを目標としている。

概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

市場における競争のルールが大きく変わることで、企業が行う諸戦略の変化と共に、マーケティング領域のパラダイムも転換期を迎えており、今まさに製造業から各種サービス業に至るまで、従来とは異なった戦略的代替案の再検討が求められる時代に入っているといえる。その意味でマーケティング戦略の考察範囲は、もはや当該領域におけるセクション別活動のみに限定されず、組織戦略や情報システムなど、経営全般へ拡大していくかなければならない段階に至っている。

本講義では、マーケティングに関わる基本的な考え方について、各部門別領域との関連性を含めた経営全般にまでその考察範囲を広げる一方で、そのような全体像の中から具体的な戦略課題を見出せるように、マーケティング戦略立案過程において調整的役割を果たすメディア効果を補完要因の最小単位として捉えることで、与えられた環境や状況に応じた戦略立案に関する理解を一層深めていくことに主眼をおいている。

【本講義における主たるテーマ】

1. マーケティングの基本概念
2. 商品開発と商品生産、販売までのプロセス
3. メディア戦略
4. グローバルメディアマーケティング
5. バーチャル プランディング&シーズンプランニング

★マーケティングの基本理念を学び、商品開発から生産、販促、販売までの流通生産プロセスの基礎を学んだ上で、メディアをとおしての販促の重要性、戦略方法をワークショップをとおして実践的に学習する。

商品企画の戦略的立案から その商品をメディア的にいかに販促強化し、いかに売上を向上させていくか?

また 広い視野に立って マーケット分析を深め、お客様をワクワクさせ、喜んでいただけるか、信頼していただけるブランドにするかを 考察する。 実際の企業事例を上げながら、想定しながら プレゼン&DM、HP作成演習を通して、自由で豊かな感性を磨くとともに 実利的能力を高めて より即戦力を養うことを 目標とする。

★メディア業界、およびマーケティング業界の現場で 実際に活躍されている方を特別講師にお招きしての講義も行う。

講義方法:講義、リサーチ、図書館資料収集、グループ演習(プレゼン、企画書、DM、HP作成 等)

使用機材: プロジェクター、パソコン

主要教材図書

参考図書 “ファッションマーケティング”(同文館出版)、“U.S.A.M.I のブランディングノート”(トランスクワードジャパン株式会社)

その他資料 日経ビジネス、月刊ブレイン、

記載者氏名 太刀川 薫子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位	2単位
科目コード 707300	科目名 ファッション・アーカイヴ	授業期間	後期

担当教員(代表) : 五野井郁夫

共同担当者 :

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッション業界における情報デザインによる価値創造、さまざまなメディアでの制作に生かせるグラフィック・デザインの基本から、歴史、構成、配色や市場のトレンド、政治・経済・文化・社会全体のグローバルな流行の操作を分析し、ファッション・プロモーションに不可欠な知識を会得することを目的とする。なお、実際の芸術作品に触れるために学外演習も行う。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション なぜアーカイヴなのか?	16	ユゲントシュティール、分離派
2	20世紀以降のファッション・アーカイヴ	17	デスティル、バウハウス、構成主義
3	レディース・メンズモード史	18	未来派、アールデコ、ダダイズム
4	身体性と音楽、アイコンの歴史	19	シュールレアリズムとその後
5	美とモードの分類	20	インターナショナル、ビートニク
6	価値の評価史	21	ポップアート、スペース・エイジ
7	価値の転換	22	サマー・オブ・ラブ、ラスタ
8	美的なデザインと認知度	23	アンチデザイン、ミニマリズム
9	美とユーザビリティ	24	ハイテク、ストリート
10	美と訴求力の向上	25	ポストインダストリアリズム
11	かたちと機能1	26	ポストモダニズム、脱構築主義
12	かたちと機能2	27	グローバリズム
13	近代デザイン史の概観	28	デザインの今後
14	アーツアンドクラフト、審美主義	29	ユゲントシュティール、分離派
15	アール・ヌーヴォーとその源泉	30	デスティル、バウハウス、構成主義

評価方法・対象・比重

実技 10%、課題 50%、プレゼンテーション 40%

主要教材図書 とくになし

参考図書 講義毎に紹介する

その他資料 講義毎に紹介する

記載者氏名 五野井郁夫

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833 科名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位 2単位
科目コード 900410 科目名 Global Communication	授業期間 通年

担当教員(代表) : アリソン・ヴォーン	共同担当者 :
----------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

初步の英文法を学習している学生対象のコース。なかなか心理的に壁があり話したくても会話ができない状況を打破するために体得をベースにしたクラス運営を目指す。文法的な間違いを直すより、自分の考えを表現できるようにすることを重視する。

【授業計画】

コマ	内 容	コマ	内 容
1	CHAPTER 1: asking questions	16	CHAPTER 11: Experiences I (Past participle)
2	CHAPTER 2: self introduction	17	CHAPTER 12: Experiences II (Past participle)
3	CHAPTER 3: telling the time	18	Review: 10-12, Short Quiz.
4	Review Chatper 1-3. Short quiz.	19	FASHION MEDIA PROJECT introduction
5	CHAPTER 4:: verbs, phrasal verbs	20	FASHION MEDIA PROJECT I
6	CHAPTER 5: like /dislike	21	FASHION MEDIA PROJECT II
7	CHAPTER 6: starting problems, giving advice	22	FASHION MEDIA PROJECT III
8	Review 4-6, Short quiz.	23	PRESENTATION PREPARATION I
9	SPEAKING TEST PREPARATION	24	PRESENTATION PREPARATION II
10	SPEAKING TEST	25	FINAL PRESENTATION
11	CHAPTER 7: Giving directions	26	
12	CHATPER 8: Using Public Transport	27	
13	CHAPTER 9: location preposition	28	
14	Review: 7-9, Short Quiz	29	
15	CHAPTER 10: Comparative, Superlative	30	

【評価方法】

Attend 20%、Attitude 20%、Test 20%、Oral 10%、Presentation 30%

主要教材図書 English for Fashion Students

参考図書

その他資料 担当教員の準備する配布物

記載者氏名 アリソン・ヴォーン

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13833	科名	ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位	2単位
科目コード	900600	科目名	英語表現	授業期間	通年

担当教員(代表) : 薩田 須美子	共同担当者 :
-------------------	---------

科目概要（教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。）

基本的な英文法を学んだ学生を対象としている。英語で表現することに慣れるよう文法の復習をかねて、基本文型を見直しながら英作文を試みる。ファッションを専攻する学生が対象なので、ファッションに関するトピックを組み込みながら英語に親しめるコースを目指す。

1	コースの説明、英語のウォーミングアップ
2	
3	時刻表現のバリエーション
4	頻度を表す福祉
5	
6	日常の生活
7	
8	好きな事、嫌いな事
9	
10	出来る事、出来ない事
11	
12	位置を表す前置詞
13	前期のまとめとテスト

14	夏休み
15	
16	道案内
17	
18	比較級
19	
20	経験(～をした事がある)
21	感謝祭の歴史的背景と単語
22	
23	ファッションアイテム・色・柄・素材
24	クリスマスの過ごし方と語彙
25	年頭の誓い
26	まとめとテスト

評価方法・対象・比重

出席状況 (30%)、小テスト (20%)、プレゼンテーション・ライティング (25%)、定期試験 (25%) を総合して評価する。

主要教材図書・参考図書・その他資料等

ENGLISH FOR FASHION STUDENTS BUNKA FASHION COLLEGE

記載者氏名 薩田 須美子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位 1~4単位
科目コード 945100、945200、945300、945400	科目名 インターンシップ a b c d (自由選択)	授業期間 通年

担当教員(代表) : 高崎利々子

共同担当者 :

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

就職に直接つながりそうなものから、ある種のお試しも含めてインターンシップを学生個人の希望、もしくはキャリア支援室や教員紹介のもとに行う。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

- ・学生個人の希望により最大4単位まで取得可能
- ・そのまま就職が望める場合などへの対応を含めて、インターンシップの実施期間・時間は担任の判断のもと各学科の担当教員と相談の上、柔軟に対応する。

評価方法・対象・比重

実績による。

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 高崎利々子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位 1単位
科目コード 980030	科目名 特別講義 Ⅲ	授業期間 通年

担当教員(代表) : 高崎利々子

共同担当者 :

概要(教育目標・レベル設定など 200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

ファッションメディアにこだわらず、時代にあった幅広い分野の講義を行う。
ネットではなく、自分の足と目でつかむ情報を大切にするため、校外授業も積極的に行う

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

就職に関連

メディア業界の求める人材

プランディング

企画・プランニング

広告関連

ファッションジャーナリズム

グラフィックデザイン

コレクション解説

映像関連

アート・建築・先端技術に関する展覧会観覧

各種展示会見学

など

評価方法・対象・比重

レポート提出状況及び出来映え : 30%

出席状況及び授業態度 : 70%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 高崎利々子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13833	科名 ファッション流通専攻科 ファッションメディア専攻	単位 4単位
科目コード 971000	科目名 専攻科 卒業研究・創作	授業期間 通年

担当教員(代表) : 高崎利々子	共同担当者 :
------------------	---------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

テーマを定め、クラス全体で研究の取り組みを行い、成果を発表する。

時代を捉えたもの、もしくは温故知新、メディアやファッションを捉えたものなどをテーマにかけつつ、グローバルな社会を理解し、その社会で生き抜くための土台作りをする。

授業概要＝テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

①テーマの決定

②基本的な知識の収集

③知識を深めるワークショップ

④ワークショップ成果のとりまとめ

⑤研究の目標の明確化

⑥担当決定

⑦それぞれでの情報収集、分析、考察

⑧研究成果のプレゼンテーション（各自）

⑨全体への集約

⑩成果発表展示の開催へむけての実働へ

評価方法・対象・比重

課題提出状況及び出来映え：90%

出席状況及び授業態度：10%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 高崎利々子